北米における Class-8 トラックのライフサイクルと TCO の分析(2018~2032年)

【概要】

本調査では、北米におけるクラス 8 トラックのライフサイクルと総所有コストを分析し、15 年間の総所有コストを予測しています。具体的には、15 年間の融資とリースの総所有コストモデルを比較し、それぞれの長所と短所を分析しています。また、2018 年モデルのトラックと 2027 年モデルのトラックを比較して、総所有コストに対する将来の見通しを提供しています。さらに、電気、天然ガス、ディーゼルなど代替燃料使用の実現性について考察を提供しています。調査対象地域は北米、調査対象期間は 2018年から 2032 年までです。

【内容一覧】

エグゼクティブサマリー

調査範囲と目的

トラックのライフサイクル分析

- セミトラックの平均的ライフサイクルと残存価値
- トラック1台のライフサイクルに対する平均的燃料費
- ・主要な修理・メンテナンスの間隔
- トラック1台のライフサイクルに対する平均的修理・メンテナンス費用
- •保険、許可、通行料、およびタイヤ関連の平均的費用
- ドライバーの平均賃金・福利厚生コスト
- 顧客支出ベンチマーク: リース・融資での調達
- ・融資調達トラックについて1保有者の平均総保有コスト
- トラックライフサイクについて複数所有者の平均総保有コスト
- ・リース調達トラックについて 15 年間の平均総保有コスト

総保有コストの見通し

- ・総保有コストの比較: 2018年と 2027年
- ディーゼルトラックの取得費用
- セミトラックのモデル年別平均的燃料費
- トラックのモデル年別平均的修理・メンテナンス費用

代替燃料の総保有コスト比較

- 電気および天然ガストラックの主要アプリケーションセグメント
- ディーゼル、天然ガス、電気トラックの重量ベンチマーク
- ・天然ガストラックの価格、燃料、R&Mの内訳
- ・電気トラック価格の内訳
- 電気トラックの主要な修理およびメンテナンスの間隔
- ディーゼル、天然ガス、電気トラックの総保有コストの比較
- 電気トラック:フロスト&サリバンの見解

競争力のあるベンチマーク

- ・トラックの購入:主要な利害関係者の注力分野
- ・OEM 市場ポジションマッピング
- ・比較ベンチマーク:OEM キャプティブサービス
- ・OEM の競争力のあるベンチマーク:総保有コスト

成長の機会と企業への提言

結論

付録